

横浜市・株式会社ぐるなび 訪日外国人旅行者受入環境整備に 関する連携協定を締結

ぐるなびの事業インフラやノウハウを活用し、訪日インバウンドを支援

飲食店情報検索サイト「ぐるなび」を運営する株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：久保証一郎 以下、ぐるなび）と横浜市は、相互に連携し、双方の資源を有効に活用することで、訪日外国人旅行者が安心・安全に滞在できる環境を構築することを目的に、「訪日外国人旅行者受入環境整備に関する連携協定」を2016年1月27日（水）に締結しました。訪日外国人旅行者受入環境整備に特化した協定は、今回が初となります。

ぐるなびでは本協定に基づき、横浜市が取り組む訪日外国人旅行者受入環境の整備に貢献すべく、ぐるなびの事業インフラやノウハウを総合的に提供していきます。市内の飲食店に対しては、情報発信の多言語対応の支援や、市内の飲食店関係者向けのインバウンド対策セミナーの開催を予定しています。外国人旅行者に対しては、ぐるなび内に新たに横浜の食に関して特集したページ（<https://gurunabi.com/en/site/yokohama/>）を開設し、横浜市と協力の上、市内飲食店情報を記載した外国語冊子の作成および配布を行います。加えて、市内および全国の飲食店における訪日外国人旅行者受入に関する調査・分析を行い、横浜市に対して情報提供を行います。

ぐるなびは「世界に誇れる日本の食文化を守り育てる。そのために食材をも守り育てる」という考え方のもとで事業を進めています。今後も、日本の食文化や食を通じて観光を楽しむための情報サービスの提供を日本全国の自治体と連携しながら進めていきます。

訪日外国人旅行者受入環境整備に関する連携協定

協定内容

- （１）市内の飲食店における外国人旅行者への対応、受入環境の向上
- （２）市内の飲食店等の外国人旅行者向けの情報発信の強化
- （３）市内及び全国の飲食店における外国人旅行者の受入に関する調査及び分析
- （４）その他、前条※に定める目的及び横浜の観光振興に資する事項

※第１条

本協定は、甲及び乙が相互に連携し、双方の資源を有効に活用することで、外国人旅行者が安全・安心に滞在できる環境を整備し、市内の観光振興を図ることを目的とする。

＜本件に関するお問い合わせ＞

株式会社ぐるなび コミュニケーション部門 広報グループ

TEL:03-3500-9700

MAIL:pr@gnavi.co.jp